

1 「…いた！」

2 「あいつだ…私のお姉様に近づく不穏分子は…」

3 「お姉様をたぶらかしやがって…どうせ口クでもないやつに違いない
い…！」

4 「へよみ…ねえさま」 「今日このあいつの本性を暴いて…それをお姉
様に報告をして…！」

5 「…ふふっ、私とお姉様の仲を邪魔したこと、後悔せんやーる…」

6 【時間経過5秒ほど開ける】

7 「もう…放課後だけど…特に動きはなし…」

8 「んんっ…」

9 【もじもじSE】

10 「トイレ…ずっと監視してて行けてなかったし…」

11 「…ふん…今日はこのへりで許してやる…」

12 「明日このへりはお前の本性を…」

13 「…つ…移動した…」

14 「怪しい…部活も入っていない奴が学校に用なんて…」

15 「んんっ…トイレは後…はやく追わないと…」

16 【時間経過5秒あける】

17 「…空き教室?」

18 「あ、怪しき……やうととんでもなく悪いことをしてゐに違ひな

い……」

19 「氣づかれないようになつてゐる」

20 「……窓が見えないようになつてゐる。」

21 「……状況：耳を当てる」 「……物音は……しないな……」

22 「ひつそりドアを開けて……隙間から……」

23 【ひっくりドアを開けるSE】

24 「そ、そろそり……きやあ……」

25 「なつ……なんで扉の前に……」

26 「……つ……氣づいていたのですね……私の完璧な尾行に……」

27 「……それを誘い込むためわざわざ隠き教室に……やはり相当な隠し事

を……」

28 「……つ……とぼけないでください……あなたが姉様をたぶらかしている

「……とはすでに……ん？」

29 【足音SE】

30 「足音……見回り……はつ……」

31 「お前一中に入るのです……」

32 「……いいから一早くしてください……」

33 【ドアを閉めるSE】

34 へ以下小声×「ふう…危ない」とこでした…

35 「今日は姉様が見回りの日…」

36 「もしお前と一緒にいるところを見られたらありぬ疑いが…」

37 「…つて何勝手に出よつとしてるんですか…」

38 「悪い」と思いついた時の『あ』×「…あつ。」

39 「今出たら、お前に無理やり迫られたつて姉様に報告します。」

40 【少し服をはだけさせるSE】

41 「ふふつ、放課後、空き教室、はだけた制服…世間はどちらの味方をしますかね~」

42 「…よろしい、交渉成立ですね…」

43 「では姉様が去るまで静かに…」

44 【時間経過5秒ほど開ける】

45 「…よし、乗り切った…」

46 「…ふん、それじゃあ話の続きです、お前が姉様に近づく目的はなんですか。」

47 「…なつー姉様からお前みたい奴に近づくわけ…んんつ…」

48 【もじもじSE】

49 (うつ…やるそる我慢が…)

50 「…話は後です、少し外すのでそこで待つてください。」

51 「…つートイレとか聞かなくてもわかりますよねー」

52 「くうう…こんなデリカシーのない男に、なんで姉様は…ん?」

53 【扉が開かないSE】

54 「あれ、閉まつて…」

55 「んん?どうやって開けるの?」

56 「おいお前、鍵が閉まつてるのですがこれはどうしたら…」

57 「…なつ!外側からつて…じゃあ私たち、出られないじゃないですか!」

58 (…つー我慢してるのに…)

59 (け、けど…この状況にしたのは私だし…)

60 「…その…ごめんなさい、こいつなるとは思つてなくて…」

61 「お前はこの後予定とか、大丈夫ですか…?」

62 「…そうですが、私も特に…んんつ…」

63 (あるとしたら…この尿意くらう…)

64 「んつ…んんつ…」

65 (うう…あんまり我慢できないかも…)

66 「…つーな、なんですか!」

67 「…なんでお前に姉様との関係を…んんつ…」

68 (…何もしないよりかは喋つてる方が気が紛れるか…)

69 「いいですよ、いい機会ですしお前と姉様との関係も話して貰いたい。」

70 (うまくいきばこじつの本性も…)

【時間経過5秒ほど開ける】

72 へ楽しそうに>「…ふふつ…そうですねー姉様は意外とおつ

ちょこちょいで…はつー」

73 「ふんーお前も少しは姉様を知っているようですね。」

74 (くつ…危つく心を許すといふだつた…)

75 (いいつが優しく話を聞いて、話題も合わせてくれるからつづつ
い…)

76 (...あれ、ひよつとしてただの良い人じや…)

77 (ちがつー惑わされるな私ーきっとこの話術で姉様も…)

78 「んつ、んんつ…」

【もじもじSE】

79 (うつ、そろそろ尿意も誤魔化せなくなつてきた…)

80 「はあ…はあ…」

81 「…つーな、なんですかー」

82 「私は別になんとも…あう…」

【もじもじSE】

84

85 「あひ……んれはその……」

86 「……ひへ、ひへ、ひへですよ、ひへひから我慢してゐるんです。」

87 「……ああ……わつとやせばこ感じじです……」

88 「……だからとこつてビビりしそうもないですし、誰かが来るまで我慢

を……」

89 「……ちよーおまえー向やつてゐるですかー!」

90 「んんな……上の小窓から出よつなんて……あひ……

91 【もじもじSE】

92 「確かにピンチですかど、それはお前には関係……」

93 「……つ、そつ、ですか……んんつ……」

94 〈小声〉 「……あ、ありがとつゞわこます……」

95 「……つーなんでもないですー!」

96 「んつ……んんつ……」

97 〈へうう……んうんう……我慢が……〉

98 〈まづいな……のままだとほ、本当に……〉

99 【時間経過5秒ほど開けぬ】

100 「はあ……はあ……」

101 【もじもじSE】

102 へ小声へ 「我慢……我慢……つー!」

1-03 「あう……」

1-04 【おちびつSE】

1-05 「あう……んんつ……」

1-06 【前押カバSE】

1-07 「はう……んつ……んつ……」

1-08 (あ……ぶなー今全部出しちゃうかと……)

1-09 「んつ……んつ……」

1-10 (うう……この感触……ちよつと出で……)

1-11 「……はい……なんですかー……」

1-12 「そ、そうです……か……」

1-13 「あ、気にしないでくださいーあなたは頑張つてくれました

しー」

1-14 「なんならこの状況を引き起こしたのは私で……はぐう……」

1-15 【前押カバSE】

1-16 「な、なみが……んつ……」

1-17 【おちびつSE】

1-18 「出るな……出るな出るな出るな……」

1-19 「はあ……はあ……んつ……」

1-20 (と、止まつた……)

1-21 (けど、もう下着から濡れて…)

1-22 「はう…んつ…んんつ…」

1-23 (もういれ以上…我慢できない…)

1-24 「はあ…はあ…これは…あつと私への罰なんです…」

1-25 「姉様が取られたことに嫉妬して…勝手に貴方を疑つて…」

1-26 「あう…挙げ句の果てには迷惑までかけて…あう…」

1-27 【おちびりSE】

1-28 「あぐう…んんつ…」

1-29 「はあ…はあ…はう…」

1-30 「じめんなさい…私、もう…」

1-31 「…つーな、なんですかー出られないしもう方法は…」

1-32 「お、お茶…?」

1-33 「…ハーペーペットボトルに…できるわけないじゃないですかー」

かー」

1-34 「あう…確かに…それ以外方法はありませんが…」

1-35 「はあ…はあ…」

1-36 (こ、このまま漏らすくらうになら…)

1-37 【おちびりSE】

1-38 「…ハーモう時間がー」

「わ、わかりました！ ありがとうございます。」

140 「んんっ……！なー中身だけなくして欲しいです！」

「そ、それだと多分……溢れちゃいます……」

142 【メモ、ここを繋いでペッドボトル放尿ルートを作る】

144 「足音！誰かきました！」

145 「このチャンスを逃したら…！」

146
【飛行機のSF】

「開けて、（だ）やハ！ 私たガ、閉_{（し）}入めひて！」

148 「やつた！ 気づいてくれた！」

149 「つ！んんつ！」

一五〇 [おがひつSE]

151 「お願い……！後少し後少しだけ……！」

152 【前編】SE

153 「はうんんつくうう！」

154 おひざま

二二三
第一回
金瓶梅

卷之三

卷之三

「…うーん…とまあ、まあううんんっ…」

—159 「あつ、あつ、やつ、なんで…んんつ…」

—160 「だめ…一回でると…あうう…」

—161 「あう…あつ…んんつ…はぐう…」

—162 「やだ…止まつて…止まつてよ…」

—163 「あぐう…あつ…んんつ…あぐう…」

—164 【お漏りしSE徐々に終】

—165 「はあ…はあ…はあ…」

—166 <状況を把握してどうじょ…みたいな感じ> 「あつ、ああ、

あああ…」

—167 「ビウシヌ…ビウシヌ…」

—168 【お茶を巻くSE】

—169 「…ヒーなつー何をしてー」

—170 【ドアが開くSE】

—171 「あ、ドアが…」

—172 <涙田に> 「え、えつと…こ、これは…」

—173 「…ヒー何を言つて…」

—174 (こいつ…私の代わりだ…)

—175 (…ひーそのためにわざとお茶をかけて…)

—176 「…ひ、うう…」

177 【状況：主人公事情を話して、まいちゃんが黙つてる】

178 「んつ…んんつ…」

179 【ドアを閉めるSE】

180 「い、行きましたか…？」

181 「…つーそれよりーせつめのはなんのつもりですかー。」

182 「だ、だつてー貴方が私の代わりにー。」

183 「いくら先生とはいえ、次会つ時に氣まずくなりまし、下手し
たら噂が立て…」

184 「そ、そりや、私は助かりましたけど…」

185 「うう…だ、だとしてもー。」

186 「…うーあー待つてくださいー。話はまだ…」

187 「うう…タオルを取つてくるつて…上手く流れちゃつた…」

188 「く、くうう…あんな」とされたり…わ、私まで…」

189 【限界放尿分岐点142番からそのままで繋がる】

190 「あ、ありがとハドヤいじまゅ…」

191 「はあ…はあ…」

192 (うう…まさかペットボトルにおしつこをする日がくるなん
て…)

193 (けど…も、漏らすよりは…んんつ…)

1-94 【おちびりSE】

1-95 「あ…」

1-96 「だ、だめ…あと…す」じだけ…ひやう…」

1-97 【おちびり大SE】

1-98 「…つーな、なみが…んんつ…」

1-99 「だめ…も、もう…本通り…」

200 「…うーあ、ありがとうだわこまく…」

201 【ペッタボトルを受取るSE】

202 「あーあちむこトトぐだれこー」

203 「はやく…はやくはやくはやく…そそり…」

204 【下着を脱ぐSE】

205 「あう…ーもひでちやつて…」

206 「あれ…」、これで…んんつ…」

207 「あつ…でる…ほんとにでつ…あう…」

208 【放尿SE】

209 ヘ開放感で気持ちよさがなえつちな声×「あ…あ…
はああああ…」

210 「あうううう…や、やつと出せた…」

211 「んんつ…ずつと我慢してたから…止まんない…」

212 「はうう…あつ…んんつ…」

213 「ああああ…きもち…」

214 「…う…えつ…むひんに…」

215 「あつ…ど、どひよ、ひのまほじや溢れて…」

216 「くうう…と、とまつて…あう…」

217 ^状況：溢れてしまい、動搖で声が大きくなる。▽「あつ…だ!
だめ！」

218 「…う…ちがつ…なんでもないですかうひわをみちや…
あうう…！」

219 ^状況：溢れながらも放尿▽「あつ、ああ…あああ…」

220 「あ、あふれちゃつて…あつ…あうう…」

221 「あう…あつ…んつ…んんつ…」

222 「はあ…はあ…はあ…」

223 「んつ…んんつ…」

224 「だ、だせたけど…」、これ…」

225 「床に…」、こぼれちゃつて…」

226 「うう…しかもこれ…蓋しないと…またいぼれちゃう…」

227 「けど今は動くと…」

228 「うう…くうう…」

229 「…す、すいません…」

230 「そ、その…キャップをいただけると…」

231 「こーこーちをみないようになたして…」

232 「ひっ…」

233 (私も動けないし…みないで渡すのは…)

234 ^葛藤して^ 「ぐっ、ぐう、ぐうううう…」

235 ^めっちゃ無理して平然保とうとしてるイメージ^
236 「流石に無理そのなので…その…私の顔だけみて渡してくれます
か…?」

237 「大丈夫です!わ!私は気にしませんから!」

238 「その代わり!絶対!絶対にそれ以外はみないでください!」

239 「で、では、お願ひします…」

240 ^状況..顔を合わせて受け取っている^ 「…ひー」

241 ^恥ずかしさで頭がパンク^ (恥ずい恥ずい恥ずい恥ずい
恥ずい恥ずい恥ずい。)

242 (死にたい死にたい死にたい死にたい死にたい死にたい。)

243 ^恥ずかしさでショートしてロボットのようにな^ 「あ、ありが、
とう、どうもごまか…」

244 【キヤップで閉めてじるSE】

245 「んっ…」

246 (も、もうむり……頭が……持たない……)

247 (男の人に……あ、あんな恥ずかしい姿を……)

248 (し、しかも……出られないから)のまま……)

249 「うへ、うう、うううう……」

250

251

252

253 【エピローグ】

254 「……むう……」

255 「……遅い……」

256 「うう……上級生のクラスは緊張する……早くぎでよ……」

257 「……ひーやつときたー！」

258 へ小声 く 「うつ、急緊張してきた……」

259 「先輩遅いです！遅刻、ギリギリじゃないですか！」

260 「……ひー待つてません！断じて待つてませんからー！」

261 へ紙袋を渡すように く 「それより……はい、これ。」

262 「その……の前のお礼です、助けてもらひたので……」

263 「かかか勘違いしないでください！借りを作りたくないだけで

すー！」

264 「そーそれに、姉様との関係を許したつもりはないのでーそこも勘違いしないようにー」

265 「そーそれでは失礼しますー」

266 【去るSE】

267 「はああ…あ、緊張した…」

268 「うう…まだ心臓がドキドキしてゐる…」

269 「なんで…あんな男なんかに、私が…」